別表

　有形文化財等デジタル化業務審査項目及び評価内容

１　審査項目、評価内容及び各項目の配点は次のとおりとし、各選考委員（５名）が採点する。

２　辞退者を除いた企画提案者のうち、最高点と評価した選考委員が最も多かった者を契約者の候補（以下「候補者」という。）として特定する。

３　２に該当する企画提案者が複数あった場合は、各選考委員の評点合計の平均（以下「総合点」という。）が最も高い者を候補者とする。

４　３に該当する企画提案者が複数あった場合は、見積金額が最も安価であった者を候補者とする。

５　２，３及び４に関わらず総合点が60点未満の場合は、当該企画提案者を候補者として特定しない。企画提案者が１者の場合も同様とする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 審査項目 | | 評価内容 | 配点 |
| １ | 業務内容の理解度 | 業務目的、業務内容について十分に理解しているか。 | 10 |
| ２ | 提案内容の優良性 | 提案内容に具体性、妥当性、実現可能性があり、優れているか。 | 20 |
| ３ | 提案内容の独創性 | 独自の発想に基づく提案内容が含まれているか。 | 10 |
| ４ | 業務内容の確実性 | 過去に類似の業務で良好な実績をあげているか、同等の成果が期待できるか。 | 15 |
| ５ | 業務遂行の安定性 | 委託業務を安定的に遂行できる実施体制、実施スケジュール等の業務環境となっているか。 | 15 |
| ６ | 業務成果の中立性 | 適正公平な業務成果を示すことができるか。 | 5 |
| ７ | 必要経費 | 業務内容に見合った適切な経費であるか。 | 10 |
| ８ | 専門的知識 | 業務を遂行するために必要な専門的知識を有しているか。 | 15 |
| 合　　計 | | | 100 |

【選考委員】

選考委員は、次の５名の職を有する者をもって充てる。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所　属 | 職　名 | 備　考 |
| 生活文化スポーツ部  文化振興課 | 課長 | 選考委員長 |
| 生活文化スポーツ部  文化振興課 | 課長補佐（総括） |  |
| 生活文化スポーツ部  文化振興課文化企画担当 | 課長補佐（GL） |  |
| 生活文化スポーツ部  文化振興課文化財保護担当 | 課長補佐 |  |
| 博物館 | 副館長兼管理部長 |  |